

ひがし 58 / 12 / 15

No. 276

しらかわ

広報

人口の動き

—11月末住民登録人口から—

世帯数	936世帯
人口	3,714人
転入	7人
転出	11人
出生	5人
死亡	0人

先月と比較して2人増
昨年と同月と比較して16人減

■発行 東白川村役場 ■編集 東白川村役場総務課 ■住所 〒 509-13 岐阜県加茂郡東白川村神土548番地
 ■☎057478 3111・内線34 ■印刷 益田郡下呂町 下呂印刷株式会社



越原まつり ヒトヒヤラ ドンドン

11月25日越原神社では秋祭りが行われました。子ども会や青年団のみこしが練り歩き、しし舞などが奉納されました。夕方からはプロ歌手による歌謡ショーなど盛りだくさんの行事で楽しみました。

同席上、長年越原神社に功績のあった青木正さんと桂川治彦さんが表彰されました。

写真＝しし舞 (安江章吉さん、嶋倉玄治さん)

おもな内容

- 省エネは純国産
エネルギー…P.2-3
- 写真でつづる
文化の月…P.4-5
- スポーツの話題…P.6-7
- アメリカ人と教育②…P.8
- 産業祭にぎわう…P.9
- 健康にアドバイス…P.10
- 小・中学校関係表彰…P.11
- 少しの酒でも死亡事故にP.12
- 暮らしのカレンダー…P.14
- ふるさとの民具⑦…P.15
- けいじ板はP.6-8の下欄

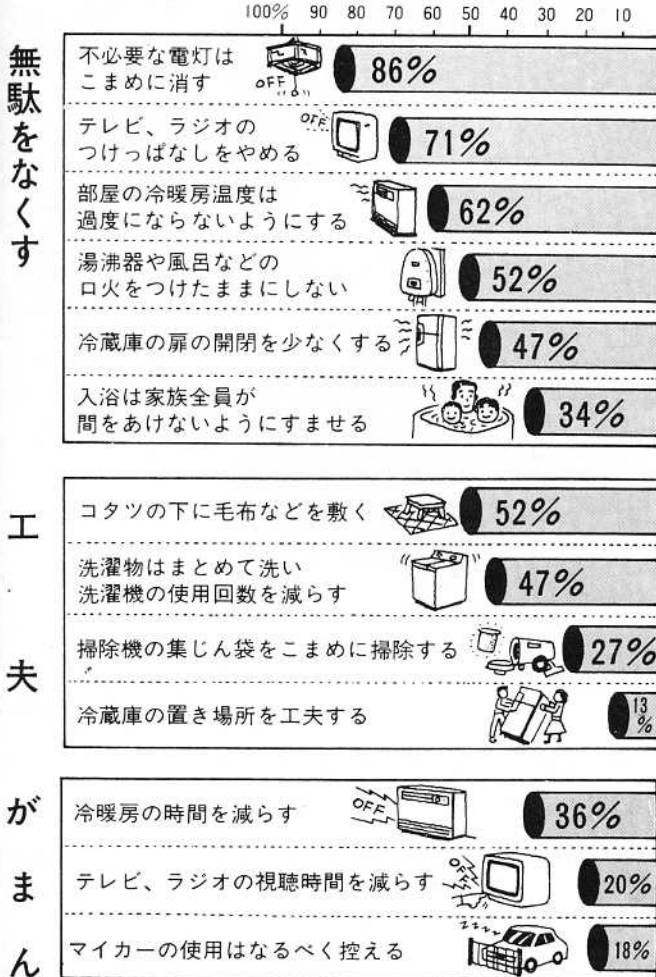


12月1日は「省エネルギー総合点検の日」

省エネは 純国産エネルギー

第一次石油ショックから十年たちました。その間、わたしたちの創意工夫、努力の積み重ねによって、省エネルギーは着実に成果を挙げてきています。しかし油断は「禁物」。将来の不測の事態に備えて今後も「省エネ型生活態度」を維持していくことが大切です。わが国はエネルギーの約八五%を海外から輸入しています。特に石油についてはそのほぼすべてを輸入に頼っています。限りある貴重なエネルギー資源を、無駄なく上手に効率的に使いましょ。省エネルギーは、わたしたち国民一人ひとりが産み出す「純国産エネルギー」。いま一度省エネルギーを見直してみませんか。

▲今ではほとんど見られなくなった炭焼き風景。田口新市さん 西洞



問 あなたは、日常生活において「省エネルギー」という観点からどのようなことを心がけていますか。次のうちあてはまるものすべてを選んでください。

「がまん」より「無駄のなさ」と「工夫」 主婦の省エネ意識調査

この調査によると、全体としてキメ細かな「省エネルギー対策」が行なわれることが分かります。傾向としては、「無駄をなくす」「工夫する」といったイメージのものが多く「がまんする」といった暗いイメージのものは少なくなっています。

主婦の省エネルギーに対する意識調査

調査対象 全国の主婦 5,000人(昭和58年6月(財)省エネルギーセンター)

冬の省エネ、ここがポイント



室内の温度を

適切に

部屋の中では少し厚着をして、室内を暖めすぎないようにしましょう。また、温度調節をこまめに行い、エネルギーを効率よく使いましょう。

部屋の保温を

心がけよう

カーテンは厚手のものにし、天井から床まで垂らします。また、できるだけカーベットを敷いたり、窓・壁などに目張りをして、換気にも気をつけながら、部屋の保温を心がけましょう。

太陽の恵みを

利用して

冬でも太陽に当たれば暖かくなります。天気の良い日はカーテンを開けて、太陽熱を十分取り入れるようにしましょう。

暖房機具の

使い方に工夫を

暖房機具は、部屋の用途や大きさに合わせて選ぶのがコツです。また、ストーブは時々手入れをすると、効率的にエネルギーを使うことができます。

さらに、暖房機具の置き場所にも注意してください。例えば、

窓際に、窓を背にして暖房機具を置くと、空気の対流が十分に行われ、効率的な暖房ができます。

風呂は

家族が次々に

冬は風呂が冷めやすいので、家族が続いて入浴するようにしましょう。

また、洗濯に風呂の残り湯を使うのも省エネです。

湯沸かし器は

上手に使う

瞬間湯沸かし器の口火をつけっぱなしにしないように気をつけましょう。また、お湯を流し放しにしないで、必要な量を容器に取って使えば効率的です。

住宅には

断熱材を

家を新築したり、改築するとき、壁や天井に断熱材を入れることをお勧めします。新築の場合ですと、暖房費を半分以上に

することができそうです。また、改築の場合でも大幅に暖房費が削減できます。簡単な工事は素人でもできます。

車は

効率よく使おう

急発進、急加速、空ぶかしを十回ずつ行くと、それぞれ七百メートル、三百五十メートル、五十メートルを走る分のエネルギーが無駄になります。

車は経済速度で、効率よく走りましょう。車の経済速度は、一般道路で時速四十キロ程度、高速道路で時速八十キロ程度です。

洗濯は

まとめて一度に

洗たくは、まとめて一度に決められた容量で行いましょう。また、すすぎの前に脱水を行えば、大幅な省エネになります。

家族みんな

省エネを

日ごろの省エネルギー努力をチェックするため、エネルギー家計簿をつけてみてはいかがでしょうか。

毎月の電気代やガス代、灯油消費量などを月別のグラフにしたり、家族の一人ひとりが省エネ努力をした日に丸印をつけるなどして、家族みんなの省エネ努力を確認してみよう。こうした小さな気配りですが、大きな省エネにつながるのです。



限りあるエネルギー資源を大切にしましょう
東白川農協スタンドで

写真直でつづる文化の月

紙上で再現

十一月は文化の月、郷土歌舞伎公演をはじめ文化展、中学校文化祭、芸能発表会など文化行事がいっぱいです。また芸術の秋でもあり、写生大会など学校では趣好を凝らしたものが多くみられます。本号では、文化の月・芸術の秋の催しをカメラの目でとらえてみました。

▼艶容女舞衣
三勝半七酒屋の段

郷土歌舞伎公演



小・中学生ら八人による安寿と厨子王物語
「由良湊千軒長者・浜辺の段」ではかわいい大見えに拍手や祝儀が飛びました

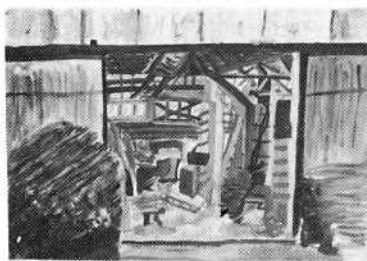


私の作品

農家 中1年 田口 紀子



製材所 中2年 田口 二良



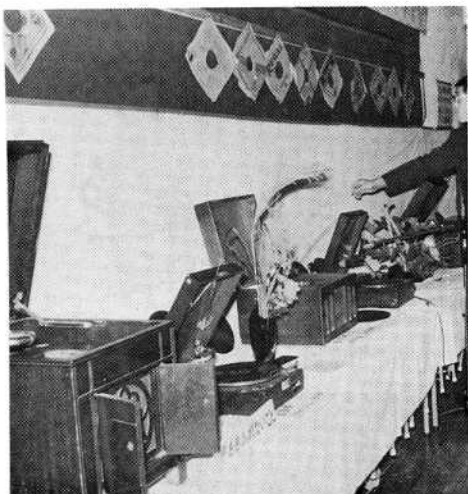
中3年 安江 郁子



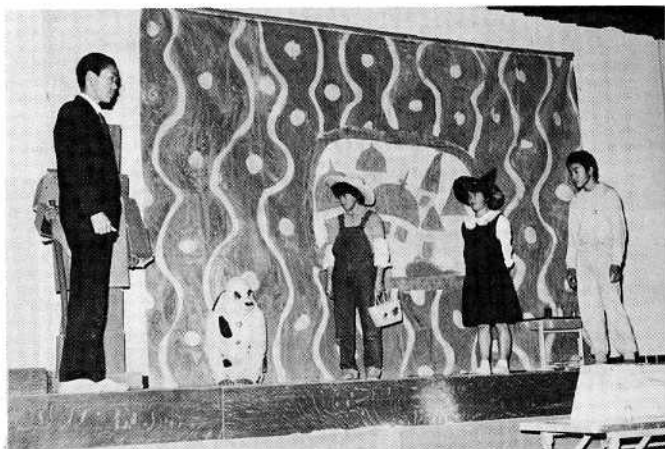
中学校文化祭

中学校文化祭も年々質の高まりと内容の充実さがみられます。劇と校内文化展、PTAによる作品の展示など盛りだくさんな企画で楽しみました。

▼演劇クラブ員による「オズの魔法使い」の一場面



▲大正・昭和の初期の人々に心のやすらぎと時のニュースを伝えたラジオと蓄音機展 PTAが村内から集めました(ランチルーム)



芸能発表会

村文化協会6つのサークルが参加、活動の成果を披露しました。席上村民の歌作詞者、作曲者に表彰状と感謝状が贈呈され全員で、「みどりの里」を合唱しました。

▼美声を披露する民謡教室生 村民センターで

村美術展

小・中学生の作品展示



村漆器展



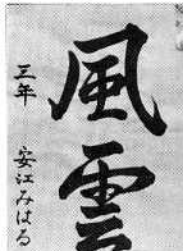
▼村内の漆器を一堂に集めました

第8回 芸能発表会



私の作品

小4年、安江美果 小5年、今井範子 小6年、安江知子 中1年、中山美保子 中2年、今井千恵 中3年、安江みはる





卓球大会で団体優勝した大明神チームと各部門の優勝者

村民親睦卓球大会 大明神チームに栄冠

十一月十三日、ことしで十四回目の村民親睦卓球大会（体育協会卓球部主催）が東白川中学校体育館で行われました。各地区から九チームが参加し、日ごろから卓球を愛好する皆さんが、練習の成果を発揮し、団体戦と個人戦に熱戦を繰り広げました。

成績は、次のとおりです。敬称略

〔団体戦〕▽優勝—大明神▽準優勝—平西▽三位—五加

〔中学個人戦〕▽優勝—安江重幸▽準優勝—安江祐司▽三位—石神直弘▽三位—安江裕美

〔ダブルス戦〕▽優勝—松岡常好、山口和久▽準優勝—安江ひな、苅田丑夫▽三位—安江修治、古田裕子▽三位—栗本正喜、古田美代子

スポーツの話題



5年連続優勝を喜ぶラッキーの代表者（研修館で）

村軟式野球リーグ戦終わる 5年連続6度目の優勝 ラッキーチーム

ことしで九回目を迎えた村の軟式野球リーグ戦は、六月八日の開会式で幕をあげ、この十一月十一日のナイターで予定の六十七試合を終了しました。

その結果、十勝一敗同率首位のラッキーと、バッファローチームが対戦し、四対〇でラッキーが五年連続六度目の優勝を果たしました。

十一月十八日の夜七時から研修館で行われた表彰式では、優勝チームにカップ・賞状・賞品が、また準優勝から五位までのチームには盾・賞状・賞品などが贈られました。引き続き行われた納会には約五十人が出席し、和やかに談笑しながら来季の健闘を誓い合っていました。

試合を通じて技術の向上やマナーの向上など、来季の活動が期待されます。

- 今年度の順位
- 優勝 ラッキー
 - 準優勝 バッファロー
 - 三位 飛龍
 - 四位 オールスターズ
 - 五位 ベアーズ
 - 六位 役場B
 - 七位 ③ファイターズ
 - 八位 平西
 - 九位 五加スポーツクラブ
 - 十位 東白川壮年
 - 十一位 役場A
 - 十二位 東白川ヤンキーズ

けいしぼん



戸籍の窓 十一月—敬称略

誕生おめでとう
ございます



いつまでも
おしあわせに

- （中通）樋口京一 泉
- （加舎尾）田口金雄 昌史
- （黒瀨）安江博文 紗也香
- （神付）田口喜章 裕梨
- （菅俣）良昭（日向）
- （日比野直美）本巣郡北方町
- （加藤）治昭（栃山）
- （額額）美子（白川町）
- （梅田）芳晴（加子母村）
- （安江）範子（平）
- （村雲）裕（柏本）
- （大坪）徳子（下親田）
- （安川）勇（山県郡美山町）
- （安江）弘子（日向）
- （中島）泰幸（神付）
- （粥川）奈美（陰地）
- （安江）英雄（白川町）
- （額額）純子（柏本）
- （丹羽）正（各務原市）
- （安江みどり）（下親田）

ソフトボール 各地区のリーグ戦終わる

手軽にできるスポーツとして年々高まってきたソフトボール熱。そんな中、神土と越原地区では壮年チームのリーグ戦が総合運動場と越原運動場で、また五加地区は、高校生、青年一般、壮年の混合チームによるリーグ戦を五加運動場で、それぞれ熱戦を繰り広げました。陰地上チーム

五年連続優勝

トップを切って越原地区が五月五日にスタート、今年で五年目を迎える越原壮年ソフトボールリーグ戦は、六チームが十月四日までの間に、四節六十試合を行い、陰地上チームが五年連続の優勝に輝きました。

十月三十日には、東白川小学校校庭で越原上と下区に分かれて閉幕試合が行われ、終始和やかな雰囲気の中に終了、引き続き閉会式を行い次の各チームが表彰されました。

優勝	陰地上	勝・敗・分け	14	5	1
準優勝	大明神A		12	6	2
三位	日向		11	9	
四位	黒瀬柳山		10	10	
五位	岩倉		8	11	1
六位	大明神B		13	17	

平ウエスタンス

二年連続優勝

続いて五月七日、神土壮年ソフトボールリーグ戦がスタート七チームが参加、十月四日までの間に、二十一試合を行いました。その結果、平ウエスタンスが負け知らずの全勝、昨年に引き続き二年連続優勝を飾りました。

優勝

準優勝	親田B	勝・敗・分け	4	2	
三位	親田A		3	3	
四位	平東		2	1	3
五位	平プライムズ		2	3	1
六位	大西		1	4	
七位	神付・中通		0	5	1

宮代チームが優勝

第三回五加地区ソフトボールリーグ戦は、五月二十一日にスタートし、六チームが参加、合わせて十五試合を消化して十一月二十五日に納会をし幕を閉じました。

同地区は、人口が少ないこともあって壮年だけのチームを作ることが困難なため、高校生、青年、一般を加えた混合チーム和やかな中で接戦が繰り広げられました。結果は次のとおり

高齢者スポーツクラブ 代表者研修会



体力テスト立位体前屈を行うお年寄り
(村民センターで)

十一月十七日村民センターで高齢者スポーツクラブ代表者研修会が開催されました。ゲートボールが、お年寄りの間で非常

です。

優勝 宮代

準優勝 大沢上

親睦試合

東白川壮年ソフトボール

地区の交流を目的とするこの東白川壮年ソフトボール親睦試合は、十月十一日からスタートし、十日間で十三試合をナイターで消化しました。

勝敗に関係なく、神土四チーム、越原五チーム、五加一チームがそれぞれ二試合ずつ行いました。

に盛んになっている現在、お年寄りにもスポーツ活動のあり方について、研修していただくよう開いたものです。

この研修会は、正しいスポーツ観に基づき、スポーツに親しみ、活動が自主的に運営され、永く続けられるよう今後に役立つてもらおうのが目的。参加者は老人クラブ役員とゲートボール委員約三十名。

岐阜歯科大学、渡辺郁雄助教による講話に続き体力テストが行われ、握力、立位体前屈、閉眼片足立、垂直跳、反復横跳の五種目に挑戦しました。この日お年寄りは、スポーツという言葉、体力テストの数字と新しい経験をされました。

■善意の寄付—敬称略

〔教育施設整備指定寄付〕

現金三十万円—安江恒二名
古屋市端穂区)

〔交通安全指定寄付〕

現金千円—安江成喜(加舎尾)

〔公民館図書購入指定寄付〕

現金二万円—東白川村婦人会、同現金一万円—安江佐智子(陰地)

〔社会福祉施設(保育園)指定寄付〕

現金十万円—東白川村民生委員一同

■工事入札結果の公表

①は入札期日②は落札金額

および落札業者③は指名業者

◇欠の測橋下部工新設工事

①十月二十八日②二千六百元—(株)立保土木③(株)マルト土木、丸登建設(株)、山田土建(株)、(株)立保土木

◇日向暗渠排水工事

①十一月七日②二百四十万円—丸九産業(株)③丸九産業(株)ほか前記四社

◇前山谷林道開設工事

①十一月十日②九百二十万円—山田土建(株)③(株)立保土木、(株)マルト土木、丸登建設(株)、山田土建(株)

ひがししらかわ

アメリカ人と教育



東白川中学校 教諭 安藤 征治



東白川中学校教諭、安藤征治先生が、文部省派遣の英語担当教員海外研修に参加され、約二か月間アメリカで研修し帰国されました。
教育者の立場から見た「アメリカ」の様子を、前号に引き続き紹介します。

自己防衛の意識

アメリカという国を訪れて、いろいろ驚いたことがある。まず私は、大学のキャンパスに於てさえ、すべての自転車が路上の手すりや街路樹などに、鍵をかけて結びつけられているのにはびっくりした。出発前に日本で聞いてきたことや、サンフランシスコのホテルで、ゲイル女史から聞かされた、アメリカの治安の悪さを思い知らされたのである。私も、よほど用心しなくてはいかんか、と思った。しかし、私はこの研修を終えた今、この事実をすこし違った

することによって、(タバコをすわないアメリカ人にもびっくりした)自分の健康保持と増進を図ることも自己防衛である。自分の健康管理がしっかりできない人間には、社会的地位も与えられないという。
アメリカに於ては、ガン(銃)の保有が憲法の下に認められている。ガンによる犯罪の多発から、ガンの保有を規制しようという運動が盛んに行われながらそれが実現しないのは、アメリカ人の心の中に、自己防衛の責任と権利の意識が根強くあるからであろう。
アメリカという国は、他国にくらべて、個人の自由がより多く保障され、尊重されているという感じがする。しかしその自由は、自己に対する責任において保障されているものであり、その意味からいえば、極めてきびしいものなのだ。
この思想は、幼児教育、学校教育にも徹底しており家庭にお



大学構内の路上に施錠されて置かれている自転車 (自転車はほとんど日本製のものである)

けるしつけや、学校における基本的な生活習慣にかかわるきまりのきびしさは、相当なものであるように見受けられた。私のみたアメリカの幼児がほとんど泣かないという事実は、子どもたちがそのきびしさの結果としての強さをもっているように思われた。
アメリカ人の一人ひとりが、そしてアメリカという国が、自己防衛をしなくては生きてこれなかったアメリカの歴史を、私は再認識させられたのである。

けいじほん

- ◇ 神土角領線道路改良事業
- ①十一月十二日②二千万円
- 丸登建設(株)③前記四社
- ◇ 村道寒陽気線
- 道路改良工事
- ①十一月二十二日②二千八百六十万円(㈱マルト土木③前記四社)

■たこ揚げは電線の
ないところで

——中電だより——
タコ揚げは子どもたちにとって冬の楽しい遊びです。でも電線が通っている所では絶対にしないようにしましょう。
タコを電線にひっかけて電気事故を引きおこしたり、電線にひっかかったタコを取ろうとして電柱に登ったりすると思わぬ大けがのもとになります。また、ワイヤーを使わず飛ばす模型飛行機が高压線にふれたため、大けがをした例もあります。

もし電線にタコや模型飛行機がひっかかったときは、自分で取ろうとしないで中部電力へ連絡ください。
またご家庭では、子どもたちがタコ揚げや模型飛行機遊びをするときは、電線の通っていない所ですよう指導していただき、電気事故を防ぐようご協力をお願いします。

にぎわう村産業祭 役場前広場で



農産物の品評会には、ダイコン、ネギ、ニンジン、小豆など四百三十三点が出品され、審査の結果、一等一十三点、二等一十九点、三等二十四点となり団体賞として、一位一神付、二位一加舎尾、三位一大明神、同柏本の改良組合が選ばれました。また、出品された農産物は入札方式で販売され、五十円から三百円で引き取られていきました。

村民のふれあい広場

産業祭にぎわう

11月23日

第四回東白川村産業祭が十一月二十三日、役場前広場と村民センターで開かれました。農協商工会、森林組合、各種団体の共催で開かれたこの行事には、農林商工のあらゆる分野の展示と即売コーナーが設けられ、各コーナーとも好天に恵まれたこともあって、午前九時から午後四時まで延べ二千人が練り出し村民の「ふれあいの場」としてにぎわいました。

村づくりの標語40点 委員会で審査・発表

産業祭と合わせて募集していた。村づくりの標語について、十五人の方から四十点の作品を、お寄せいただきました。どの作品も優れた作品ばかりでしたが、村長をはじめ八人の審査員によって厳正に審査された結果、次のように入選作が決まり同会場で発表されました。

▽最優秀賞―田口小鈴さん (大明神)
▽優秀賞―藤井たどさん (加舎尾)

▽優秀賞―酒向孝一さん (平) 村づくり
ふれあいと心でむすぶ

▽優秀賞―酒向孝一さん (平) 村づくり
協調と笑顔が進める



全国林業経営 推奨行事で受賞

平 田口虎彦さん

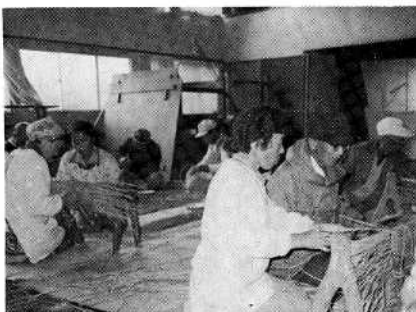
さる、十一月二十二日東京都三會堂ビルで行われた第二十二回農林水産祭参加、全国林業経営推奨行事(主業的林業経営の部)の席上、平の田口虎彦さんが大日本山林協会会長賞を受賞されました。

松宮殿下をお迎えして行われ、全国からの応募二百二十九件の中から、四十点が選ばれ今回の受賞となったものです。選ばれた林業経営者は、いずれも常に地域の先頭に立ち林業経営者の模範となっている方ばかりです。(写真―賞状と銀杯を持った田口虎彦さん)

饌供俵づくり講習

十一月二十四日、五加公民館で老人クラブ寿会と五加区の共催で、饌供俵(せんぐたわら)作りの講習が行われ、婦人会員ら約三十人が参加しました。「饌供俵」は、お祭りなど神様にもちを供えるとき使う、わらで作った入れ物のことです。

今では、ほとんど、わらじ、みのもとと同じようにお年寄りのほか作る人がありません。これを後世に伝えようという意味では、今回の催しは、大成功だった。



たようです。同老人クラブではこうした催しに、どしどし参加したいと張り切っています。

健康に アドバイス

保健婦です



保健婦 安江悦子



便秘の話

最近、若い女性から「便秘でこまる、どうしたらよいか」と相談を受けます。

大便が長い間腸管内にとどまり、水分が吸収されて固くなり、排便に困難を伴う場合を便秘といいますが、この場合、排便の頻度が問題となりますが、二三日に一回の排便でも便の固さが普通で、排便に困難を覚えなない場合は、便秘と呼ばないし、一日に一回の排便があっても便が固く、排便時に困難を伴う場合にやはり便秘といえます。

大腸の働きによって

決まる便秘

私達は、一日に水分として経口的に約二リットル、消化液分泌量として約七リットル、計約九リットルの水分が

腸管を通過しますが、大腸に到達する時間およびその間の水分吸収量は、だれでもほとんど同じで、食後はほぼ六〜九時間で約一リットルの水分量が小腸から大腸に入り、その後二十四時間くらい大腸内に止まって水分は約一ミリリットル以下に吸収され、排泄されます。

従って、便秘を起すかどうかは、大腸の働きによって決まります。便秘の原因として、大腸の機能的異状による習慣性便秘（慢性便秘）と大腸の器質的疾患、例えば悪性腫瘍や手術後の癒着によるもの（急性便秘）の二つを区別します。

一般に最も多い便秘は、習慣性便秘で、その原因として大腸運動や直腸（便の停滞場所）反射が弛緩した弛緩性便秘で、数年以上持続しているものは、病気が疑われ、心配ありません。

しかし、便秘の習慣がなくある日急に便秘となって持続した場合は、器質的疾患があるとして十分な検査が必要です。

慢性便秘は

文明病のひとつ

慢性便秘は文明病のひとつといわれ、その原因は複雑ですが不規則な食事、水、野菜、果物や脂肪などの摂取が不十分であり、カルシウムやビタミンが欠乏したり、食事制限などの日常生活が重要な因子となりますから、その点に注意することが便秘の予防となります。

また、幼年期の排便に対するしつけが適当でない場合、成長してからは排便を無視したり、抑制したりした場合、例えば忙しい通勤、通学者や主婦などに便秘が起きます。特に女性では便意を抑えてしまうことが、習慣性便秘の原因となります。

悲しみや緊張、恐怖など精神的因子も便秘の原因となります。

また、健康のためには毎日排便があるものと強く信じ込んで下剤を乱用することも、慢性便秘の原因となります。長期にわたり痛みを訴えるような痔核や裂肛、痔ろうは、排便に対し恐怖感を感じさせ、消極的になりしばしば便秘になることが多いようです。

病気の合、種類によって水分が十分に支えられず、また残リカスの極めて少ない流動食や卵などのみ食べている人は便秘になります。

予防には

食事療法が重要

便秘の予防としては、前記のような習慣を是正し、対策としては食事療法が最も重要です。

その食事療法の原則は、大腸運動や排便反射を機械的に刺激する繊維残渣の多い植物性食品を摂取することです。主食としては大麦が一番よく、精白米より玄米や、半つき米が適しています。

副食として、野菜、特にゴボ

ウ、ニンジン、レンコン、タケノコ、大根、白菜、大豆類、芋類、キノコ、コンニャク、海藻類など繊維分が多く、また良質の脂肪（バター、クリーム、牛乳、マヨネーズ、植物性油）糖分食品（乳糖、蜂蜜、砂糖、乾果物）有機酸含有食品（酸っぱい果物）冷水、冷たい牛乳なども便秘を予防する食品です。



毎月第4金曜日に行われる健康相談
村民センター2階ロビーで

訂正とお詫び

役場保健係発行の「ほけん」第三号に掲載された記事について誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。
四ページ「三歳児健診から」

の中で、むし歯0本児

（敬称略）

陰 地 安江洋平（哲男）
下 野 今井修輔（日出明）
久須見 五十川美奈（幸司）
を追記して、お詫びいたします。

小・中学生の作品展示（村民センター）

小・中学校関係表彰

村美術展・郡美術展等

小・中学校関係の表彰を
ご紹介しします。（敬称略）

村美術展

【小学校】

◎ 絵画の部 金賞—安江千夏（一年）、安江あゆみ（二年）、吉村隆浩（三年）、

◎ 習字の部 金賞—今井美香（一年）、安江富紀（二年）、安江

◎ 絵画の部 金賞—田口紀子（一年）、菅野久美子（一年）、山口あゆみ（二年）、田口二良（二年）、安江郁子（三年）、安江みはる（三年）

◎ 習字の部 入選—安江健志（一年）、加藤泰世（一年）、村雲幸世（二年）、安江美和子（二年）、古田ひさみ（三年）、安江優子（三年）

◎ 図画の部▽最優秀賞—田口房国（一年）、今井宏美（二年）



服田昌子（三年）、糸魚川さつき（四年）、安江三重子（四年）

田口清隆（五年）、安江由起子（五年）、村雲佐奈子（六年）、

良浩（三年）、安江末緒（三年）

河田美咲（六年）

安江美果（四年）、安江尚子（四年）、今井範子（五年）、今井純子（五年）、安江知子（六年）

安江里子（六年）、村雲美和子（五年）

安江里子（六年）、村雲美和子（五年）

【中学校】

◎ 絵画の部 金賞—田口紀子（一年）、菅野久美子（一年）、山口あゆみ（二年）、田口二良（二年）、安江郁子（三年）、安江みはる（三年）

◎ 習字の部 入選—安江健志（一年）、加藤泰世（一年）、村雲幸世（二年）、安江美和子（二年）、古田ひさみ（三年）、安江優子（三年）

◎ 図画の部▽最優秀賞—安江末緒（三年）、安江美果（四年）、安江伸子（五年）、安江知子（六年）、村雲美和子（五年）、▽優秀賞—古田直美（三年）、田口珠希（四年）、齋藤麻倫（五年）、大坪里香（六年）、島倉朗（五年）

かこの研究

【小学校】

◎ 習字の部 金賞—中山美保子（一年）、田口紀子（一年）、村雲しほ（二年）、今井千恵（二年）、伊佐治美奈子（三年）、安江みはる（三年）

▽加茂郡市養蚕農業協同組合連合会賞—村雲峰子（六年）▽可茂蚕業指導所長賞—安倍健一郎（五年）▽可茂県事務所長賞—田口珠希（四年）▽岐阜日々新聞社賞—安江かずみ（六年）▽東白川村長賞—村雲一修（三年）▽東白川農業協同組合賞—安江成江（四年）

◎ 図画の部▽最優秀賞—菊田博行（一年）、瀬戸垣桂（二年）

郡美術書写展

【小学校】

◎ 絵画の部 入選—安江千夏（一年）、安江あゆみ（二年）、吉村隆浩（三年）、桂川亮（三年）

▽東白川農業協同組合賞—安江成江（四年）

◎ 習字の部 ▽最優秀賞—村雲ルミ（一年）、安江しのぶ（二年）、安江一也（三年）▽優秀賞—加藤泰世（一年）、安江美和子（二年）、今井寿子（三年）

糸魚川さつき（四年）、大坪みほ（四年）、田口清隆（五年）

▽小学生 夏休み 体験記（養蚕）

▽入選—安江美奈（三年）▽佳作—安江理佳、桂川亮、田口大

安江由起子（五年）、河田美咲（六年）、山口まどか（六年）

村雲美和子（五年）

◎ 習字の部 入選—今井さほり（一年）、安江ふき（二年）、安江良浩（三年）、安江末緒（三年）、山口真智（四年）、武田勝明（四年）、今井範子（五年）

助、安江末緒、松岡弘樹、大坪麻衣子、服田昌子）—三年 茶業振興大会 茶に関する作品展

【小学校】

今井純子（五年）、村雲浩二（六年）、山中志穂（六年）、島倉朗（五年）

◎ 図画の部▽最優秀賞—田口房国（一年）、今井宏美（二年）

◎ 絵画の部 入選—安江由次（一年）、菅野久美子（一年）、今井誠（二年）、今井恵美子（二年）、安江みはる（三年）、安江郁子（三年）

安江里佳（三年）、村雲佐奈子（四年）、安江由起子（五年）、古田友紀（六年）、村雲美和子（五年）、▽優秀賞—安江美知子（二年）、今井昌子（二年）、大坪麻衣子（三年）、村雲圭（四年）

◎ 習字の部 入選—安江健志（一年）、加藤泰世（一年）、村雲幸世（二年）、安江美和子（二年）、古田ひさみ（三年）、安江優子（三年）

栗本和志（五年）、村雲佐奈子（六年）、島倉理佳（三年）

かこの研究

【小学校】

◎ 習字の部 金賞—中山美保子（一年）、田口紀子（一年）、村雲しほ（二年）、今井千恵（二年）、伊佐治美奈子（三年）、安江みはる（三年）

▽加茂郡市養蚕農業協同組合連合会賞—村雲峰子（六年）▽可茂蚕業指導所長賞—安倍健一郎（五年）▽可茂県事務所長賞—田口珠希（四年）▽岐阜日々新聞社賞—安江かずみ（六年）▽東白川村長賞—村雲一修（三年）▽東白川農業協同組合賞—安江成江（四年）

◎ 図画の部▽最優秀賞—菊田博行（一年）、瀬戸垣桂（二年）

郡美術書写展

【小学校】

◎ 絵画の部 入選—安江千夏（一年）、安江あゆみ（二年）、吉村隆浩（三年）、桂川亮（三年）

▽東白川農業協同組合賞—安江成江（四年）

◎ 習字の部 ▽最優秀賞—村雲ルミ（一年）、安江しのぶ（二年）、安江一也（三年）▽優秀賞—加藤泰世（一年）、安江美和子（二年）、今井寿子（三年）

糸魚川さつき（四年）、大坪みほ（四年）、田口清隆（五年）

▽小学生 夏休み 体験記（養蚕）

▽入選—安江美奈（三年）▽佳作—安江理佳、桂川亮、田口大

安江由起子（五年）、河田美咲（六年）、山口まどか（六年）

村雲美和子（五年）

助、安江末緒、松岡弘樹、大坪麻衣子、服田昌子）—三年 茶業振興大会 茶に関する作品展

警察



犯罪を防止して

明るいお正月を

ましよう。

していただくため、今月一日から一月十日までを「年末年始特別警戒」と定め、犯罪や事故の防止に努めることにしています。

年末は泥棒もかせぎどきです。泥棒被害に遭った家の約半数は鍵の掛かっている所から入られており、また盗まれた車の約八五％はキー付きのままであった——というのが現状です。

家や車の鍵を確実に掛け、泥棒の被害に遭わないよう注意し

また、冬休み、クリスマス、お正月など、この時期は遊びを通じて少年非行の芽生えやすい時期です。少年非行は依然として増加傾向を続けており、家庭に魅力や愛着を持たない子どもは、家出や非行に走る傾向があります。

家庭を「しつけ」の場と同時に、いこいの場にして少年を非行から守りましょう。

年の瀬のあわただしさで毎年十二月は、犯罪や事故の発生が多くなります。

このため警察では、県民の皆さんに安心して年末年始を過

ご協力ください

昭和58年工業統計調査
石油等消費構造統計調査



12月31日現在で実施

通商産業省では、右の二つの調査を十二月三十一日現在で行います。調査の対象となった事業所には、年末年始にかけて調査員が伺います。ご協力をお願いします。

“年金の繰り上げ

請求は慎重に、

1度65歳前に年金を受けてしまうと、65歳になっても本来の年金額に引き上げられることはありません。

受給開始年齢と年金額の割合

受給開始年齢	歳					65
	60	61	62	63	64	
65歳でうける ときの年金額 に対する割合	58%	65%	72%	80%	89%	100%

みんなそろって
明るいお正月を

歳末たすけあい運動



12月は「歳末たすけあい運動」の期間です。ことしも「みんなそろって明るいお正月を」迎えられるよう、募金運動が展開されます。街角で「お願いします」の声が聞こえたら、振り返ってみてください。昨年は約73億円のお金が集まりました。ありがとうございます。配分計画に基づく今年目標額は、64億9,109万1,000円です。みなさんのご協力をお願いいたします。

年末年始交通事故防止運動十二月十五日〜一月十五日

少しの酒でも死亡事故に

危険な「飲酒運転」

ドライバーの皆さん「まあ、堅いこと言わないで、ビール一本ぐらい」などと勧められて、つい飲んでしまったことはありませんか。今年の一月〜八月に、全国で起きた飲酒運転による死亡事故は五百二十二件。スピード違反に次いで二番目に多く、相変わらず「飲酒運転」が後を断ちません。年末年始は、忘年会や新年会などが続いて、酒を飲む機会がどうしても多くなります。乗るなら飲むな、飲んだら乗るなを鉄則に安全運転を。



▶国道41号線での交通事故

酒を飲むと、体の働きには次のような変化が見られます。

第一に、視覚の働きが鈍くなり視野が狭くなります。

第二に、大脳の働きが低下して判断力が鈍り、自制心も弱まってきます。酒を飲むと、運転の腕がさえるというのは、アルコールによって大脳が麻痺したために起こる錯覚で、運動機能はふだんよりもずっと低下しています。

さらに、集中力が鈍ったり精神的にも不安定になるなど、酒が人体に及ぼす影響は、車の運転にとって好ましくないものばかりです。

ビール一本で

危険度は二・五倍

ドライバーの中には「酔わない程度の酒なら大丈夫」と、本気で信じ込んでいる人もいるようです。しかし、決して「大丈夫」でないことは次のデータでも明らかです。

ドイツの医学者フロイデンベルグによる「血中アルコール濃度と事故の危険度」の調査によると（長山泰久著・ドライバーの心理学）ビール一本を飲んだ状態で車を運転した場合、アルコールが体内に全くないうときに比べて、死亡事故の危険度は二・五倍に増えています。また、死亡事故につながらなくても、物を壊したり負傷したりする事故も増えており、少しの酒でも危険なことを物語っています。

そのほか、あまりお酒を飲みすぎると、疲労や睡眠不足を招き、翌日の運転にも支障をきたします。

当日、酒を飲んでいなくても体内に残っているアルコールの量によっては、飲酒運転とみなされ、厳しく処罰されることになります。

板に付く

「着物が板に付いている」とか「板に付いた新年会の司会ぶり」というときの「板に付く」は、服装や態度がびつたりしている形容に使われる言葉です。

この「板に付く」の板は、もとは舞台の床板のこと。幕が開いてから役者が登場するのではなく、開幕のとき役者がすでに舞台の位置についていること、あるいは回り舞台に役者が乗って出てくることを「板付き」と言います。

「板に掛ける」「板に乗せる」も、舞台にかけること、芝居を上演することを指します。

役者のこなれた芸が、舞台にしっかりと楽しんで調和しているという意味の「板に付く」は、今では舞台ばかりではなく、仕事によく慣れている様子や、身なり、動作が似合っているさまをいうようになりました。

また「板付き」は、文字どおり板に付いたもの、あるいは板の付いたものを指しますが、現代では、板の間や板敷きのことを「板付き」とは言わなくなり、また「日常語の例としては、板付きかまぼこ」ぐらいなものでしょう。



テクノポリス

テクノは技術（テクノロジー）、ポリスは都市で、高度技術集積都市のこと。産業・学術・住宅が有機的に結合された「まち」づくりを目指すもので、技術立国の実現と技術を中心とした地域経済の活性化を図るため、通商産業省が打ち出した新しい地域開発構想。

道路や鉄道など地域の都市基幹施設を最大限に活用しながらコンピュータなどの先端技術産業の導入と地域企業の技術開発を図るものです。テクノポリスの指定を受けた地域には、国が税制・金融・研究開発費補助、人材育成などの面で優遇策を講じることになっています。

昭和五十八年七月に施行された「高度技術工業集積地域開発促進法」に基づき、通商産業省など主務四省庁の間で、開発計画作成のガイドラインとなる「開発指針」が九月に公表されました。開発指針では①開発面積はおおむね十三万ヘクタール以下②人口十五万以上の都市が、原則として三十分以内の地点に存在すること③当面の目標年次を昭和六十五年とする――などが示されています。

林産物共販

十周年記念大会

共販十周年記念大会と記念市が、十一月十五日県林政部長ら多数の来賓を得て、森林組合林産物共販所で盛大に開かれました。四十八年に越原製茶工場広場で開設以来、今回で百二十回を重ね五十五年度には現共販施設が完成し、木材流通の拠点として東濃ひのきの優良材販売を中心に、林業振興を通じ地域の発展に大きく貢献しています。

席上、東濃ひのきの優良材品評会があり、出品された八十四点の中から次の方が選ばれ、受賞された。(上位入賞のみ)敬称略) 特別賞、金賞▽県林政部長賞—加藤裕暉▽可茂県事務所長賞—桂川富次郎▽可茂山林協会会長賞—桂川耕作▽東白川村長賞—安江千之▽県森連会長賞—安江裕作



総合グラウンドで清掃奉仕する中学生徒たち

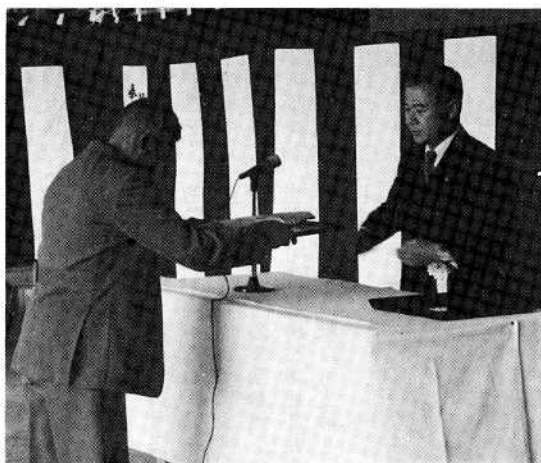
村内の公共施設すっきり 中学生が清掃奉仕

十一月二十二日、東白川中学校の生徒たちは、村内の公共施設十五か所を選んで清掃奉仕作業をしました。これは、生徒が地域への奉仕作業を通して、働くことの尊さを知り、併せて郷土愛をはぐくむのが目的。昼食後下校し、午後二時半までにそれぞれ定められた場所に集合、グラウンド、神社、地区の集会所など身近であり清掃されない所を対象に行いました。神田神社で落ち葉を掃いたり、総合グラウンドで側溝に埋まった泥をさらえたり、それぞれの地区で約一時間半に渡り、取り組んでいました。

トピックス

トピックス

トピックス



県林政部長から受賞される加藤裕暉さん

暮らしのカレンダー

※新春バスケットボール大会

- ・とき 1月2日
- ・ところ 東白川中体育館
- 中学校卒業年度別チームを編成、多数ご参加を。

※新春バレーボール大会

- ・とき 1月2日
- ・ところ 東白川小体育館
- 中学生以上の人はだれでも参加できます。チーム(9人)を組んで参加ください。

※囲碁、将棋大会

- ・とき 1月2日
- ・ところ 村民センター
- 小、中学生のみなさんもふるってご参加ください。

※消防団出初め式

- ・とき 1月5日
- ・ところ 東白川小学校
- 全団員ご出動ください。

※小、中学校始業式

- ・とき 1月9日

※母親学級

- ・とき 1月11日 9:30
- ・ところ 村民センター
- ・対象者生後6~8か月児とその母親(母子手帳持参)

※成人式

- ・とき 1月15日
- ・ところ 村民センター
- 今年は72人が対象です。

※不燃物回収

- ・とき 1月17日
- ・ところ 村内各集荷場

※成人病予防推進員研修会

- ・とき 1月19日 9:00
- ・ところ 村民センター

※子ども会卓球大会

- ・とき 1月22日
- ・ところ 東白川中体育館

※青年祭

- ・とき 1月29日
- ・ところ 東白川中体育館
- 神土・越原・五加の各分団が演劇を発表します。ぜひおでかけのうえご声援を。

今月の図書



陽暉楼 宮尾 登美子著

12歳で親の借金のため花柳界に売られた房子が、はげしい稽古に耐え、舞妓として陽暉楼へ出たのが15の春であった。

房子の、可酷な運命に翻弄される悲劇の一生を描いた感動の長編小説である。

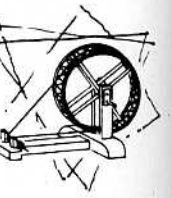
東映で映画化もきまって、南国随一の妓楼「陽暉楼」に華々しく競う芸妓の世界をついた作品。女は競ってこそ華、負けて堕れば泥・房子がたどった芸妓の世界は厳しい。一人でも多くの方に読んでいただきたい。

一絃の琴 宮尾 登美子著

土佐の土分沢村家の長女苗が、一絃琴の音色に涙ぐむほどの感動を覚えたのは5歳の時だった。10歳の秋から5年間武家の子弟も通う城下の塾に入門し、その才をのびした。その後、苗は人嫌いの名人有伯の許でただ一人の弟子として、青春の全てを琴に託した。突然の有伯の死のあと、一度は琴への想いを断った。幸せ薄い最初の結婚の後再婚の落ち付いた暮しの中で、20年振りに琴を手にした苗は、夫の理解と励ましを得て塾を開き、弟子の数も300人を越えた。明治の終わりにかけて土佐一絃琴の名は広く知られ隆盛をきわめた……。

流麗細緻な筆で描く、直木賞受賞作品である。

ふるさとの民具 ⑦



歯の垢(あか)を取り除き、清潔にするという習俗は、早くからインドに起こり、そして中国に伝わったといわれます。これに楊柳(ようりゅう)を用いたので楊枝(ようじ)と呼ばれました。日本でも仏教とともに伝わり、はじめは貴族や僧侶(そうりよ)の間に Rowe されましたが、近世に入ると一般民衆にも広まりました。

● 歯の垢(あか)を取り除き、清潔にするという習俗は、早くからインドに起こり、そして中国に伝わったといわれます。これに楊柳(ようりゅう)を用いたので楊枝(ようじ)と呼ばれました。日本でも仏教とともに伝わり、はじめは貴族や僧侶(そうりよ)の間に Rowe されましたが、近世に入ると一般民衆にも広まりました。

● 削(そぎ)楊枝 マツやスギなどの割木を削って作りしました。

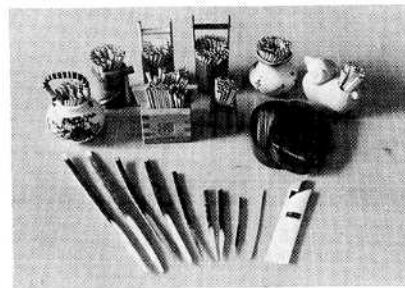
● 穂(ほ)楊枝 皮のついていないクロモジで作った楊枝。草の穂に似ているところからこの名があります。

● 総(ふき)楊枝 インドで小枝の先をかんで細かいすじのようにして使用したところから起こり、後には、主として楊柳の材の先端をたたいてふきのようににし、もつばら歯を磨くのに用いました。

● 紋(もん)楊枝 江戸時代、人気歌舞伎役者などの定紋をつけた楊枝です。

● 壺打(つぼうち)楊枝 または打楊枝 近世初期に材の先端をたたいてふきのようにした楊枝で房楊枝ともいいました。一説に壺屋という店で作った楊枝とも伝えられます。

● 小楊枝 先端を削ってとがらせた細く短い太針ほどのもので、歯の間にはさまったものを取り去ったり、食物を刺したりする



楊枝(ようじ)と、楊枝入れ

のに用います。現在は、一般に爪(つま)楊枝といわれます。楊枝は、つつましく使いたいのですが、人前で大口を開けて歯をつついて無頓着(むとんちやく)な人をよく見かけます。片手でそつと隠して使う心づかいが欲しいものです。

今月の料理



揚げ豆腐のあんかけ

【材料】五人分) 豆腐一・三分の二丁、かたくり粉五十g

えのき茸一袋、生姜二十五g

葱一本、きざみのり少々、だし汁一・二分の一、みりん

大さじ一・五杯、砂糖小さじ

一杯、しょうゆ大さじ一・五杯、(かたくり粉大さじ二杯、水大さじ二杯)

【作り方】①豆腐はフキンをして斜めに傾けたまな板の上のせ三分位おく、②①の豆腐は一人分三分の一丁を一人四切づつに切り、かたくり粉をまぶして油で揚げる。

③なべにだし汁、みりん、さとう、しょうゆを入れてひと煮たちさせ、えのき茸を加えてさつと煮、かたくり粉の水

どきでとろみをつけます。

④器に②の豆腐を盛り、③のあんかけをかけ、葱のみじん切り、きざみのり、おろし生姜を天盛りにします。

※注意※ 豆腐を揚げる時は、かたくり粉をまぶしながら油に入れるとよいでしょう。



大沢、藤井勝美さん二女幸代さんとゴボウ

カメラの目

ジャンボ

ゴボウ

大沢の藤井勝美さん宅では、村の産業祭に出品するためゴボウを掘られました。このゴボウ、長さなんと1.22m、重さ1.5kg、直径約7cmもあり、普通の約5倍の大きさで店先ではちょっとお目にかかれない代物です。

折れないように掘りとする苦労は、たいへんだったようです。土の条件や管理が良かったのか、いずれにしてもジャンボなゴボウです。

庭先で、二女の幸代さん（小学校6年）に持ってもらい写真を撮りました。（向って右が普通のゴボウ、左がジャンボゴボウ）



安江朋也ちゃん（二歳半）
政辰さん・英子さんの長男

すくすく育て

子どもの作品



ひのようじん

ふるたあき（六歳）西洞

神土保育園



あなたの作品をお寄せください。
・初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。
・毎月月末までに、神土田口良三宛に出してください。

- あどけなく晴着被る孫の頬も紅く日ざし明るし今日七五三
村雲きの江
- 茎紅く穂先は白く風に揺る草の刈菅のその彩を活く
村雲 うめ
- 静もれる夜更のいで湯に浸りつつ声をひそめつつ友と語らふ
伊藤 美枝
- 陽だまりの土間にわづかの豆打れば亀虫臭し老の鼻にも
平 安江 節子
- 木枯しに一つ残りし熟柿見つ朝な夕なに我が歳を思ふ
村雲 伝三
- われを呼ぶ声に振向く河童橋友は笑みつつシャッターを切る
安江 守平
- ふたり共何時の日よりか葉代かきむ生活となりて居にけり
安江 澄
- 若人と共に競へる運動会老を忘れて昼餉のうまし
田口かず子
- 東照公揮毫せし書の古びたれ道訓亡びず平和の世にも
山口とみ江
- 山荘の炉端に据はりさりげなく抹茶いたたくレーガン夫妻は
田口 一枝
- 幾曲り坂路下りて降り立てば小浜の宿は夕霧の中
安江と志江
- どんぐりを拾いつつ吾子は尻餅をつき笑ひ合ふ夕焼の道に
三戸 きり
- るるんと鳴る稲扱機その昔山路に聞きつつ炭負ひて来し
古田 愛治
- 夜べの雨まだ降りやまず裏庭に散り敷く紅葉彩は鮮か
田口 圭二
- 密室の首脳政治の危ふさを知るや知らずや民百姓は
安江 幸
- 古い深む年は新しやまと歌詠ひつづけむその真実を
山川 剛
- 田口 良三